

公開収録一般参加者募集のお知らせ

2019年3月25日(月)

東京大学本郷キャンパス
法文2号館2番大教室にて

(17時30分開場) 18:00-20:00

先着順・事前申し込み制・入場無料

定員140名

【東大構成員限定 先行申込】

2月18日9時-2月28日12時まで

【一般申込受付】

2月28日12時-3月22日12時まで

(定員に達し次第締め)

※本イベントは、現代作家アーカイブ構築のためのインタビュー収録を公開で行うものです。当日の様子は撮影され、映像はインターネット等で公開される予定です。映像に関する権利はすべて飯田橋文学会に帰属し、個人の映像の削除等のご依頼にはお答えできません。また、当日の質疑応答の時間は限られているため、質問の数を制限させていただく可能性があります。以上ご了承のうえ、参加をお申し込みください。

申込ホームページ

<http://iibungaku.com/news/19.php>



※出版、メディア関係の方は、上記の申込フォームからではなく、takeda@boz.c.u-tokyo.ac.jpまでご連絡ください。

【聞き手】柳原孝敦

(東京大学教授)

池澤夏樹

(作家・詩人)

〈現代作家アーカイヴ〉by 飯田橋文学会
文学インタビュー 第19回

池澤夏樹自選の代表作

『マシアス・ギリの失脚』

(1993)

『花を運ぶ妹』

(2000)

『双頭の船』

(2013)

※収録当日は、これらの作品を軸に作家が語りませ
ぜひ、ご一読のうえでのご参加をお薦めします



写真: © Washio Kazuhiko

飯田橋文学会〈現代作家アーカイヴ〉とは? 平野啓一郎(作家・飯田橋文学会)

本プロジェクトでは、現在活躍中の作家を毎回一人ゲストに招き、自らの代表作を選んでもらった上で、創作活動全般について、インタビューを通じて語ってもらいます。

読者にとっては、作家の何をまず読む／観るべきか、また作品相互をどう関連づけるべきかを知る、格好のヒントとなるでしょう。インタビューは、公開収録によって映像化され、原則的にすべてネット上に公開されます。

国内外の多くの文学ファンにとって、貴重なアーカイヴとなることを期待しています。

お問合せ: takeda@boz.c.u-tokyo.ac.jp